



市民がつくる環境都市ごまき

ごまき環境広報

編集：ごまき環境市民会議

カラス被害をなくしましょう！

ごみがひどく散乱した集積場を見かけます。犯人の多くは「カラス」です。仲間を呼んで、集団で荒らします。集積場付近のみなさんや、通りがかる人、通学の子どもたちにはこの上ない迷惑です。



カラスは、ずさんな集積場をよく知っています。

ごみの散乱は、通学路など通行の妨げにもなります。

ご協力ください。カラス被害をなくす4つのお願い

- その1** ごみ出しは、自治会ごとのルールを守って出しましょう。
カラスは、夜が明ければほどなく餌探しに来ます。前日の夜にごみ出しをすれば、人気のない早朝に餌にありつけるのです。特に生ごみはネットをかぶせるなどして注意しましょう。
- その2** 食べ残しが入ったままや、汁やたれがついたプラ容器を緑袋に入れしないでください。臭いを嗅ぎつけて、くちばしで緑袋をつつき、容器を引っ張り出します。軽くゆすいでから捨てましょう。
- その3** くちばしがごみ袋に届かないようにネットをしっかりとかぶせましょう。カラス自身はネットの中には入りません。くちばしが届く範囲のごみやごみ袋をあさります。そのくちばしは約10cmです。
- その4** ネットが破れていた場合は速やかに交換して下さい！
破れを放置すれば、破れたところから物を引っ張り出し、破れはどんどん広がります。できれば2重ネットにして下さい。

カラス被害に限らず、隣人同士のトラブルを生みやすいのが集積場です。ルールを守り、お互いに協力し合って、清潔なまちづくりに努めましょう。

小牧市は環境都市宣言のまちです。(平成 20 年施行)

「地球の抱える環境問題」
について、一緒に学び、
考えていきましょう!!!



小牧市が環境にやさしく、住みやすい
街になるように皆さんで協力して、推
進しましょう。



「2017いきいきこまき」が開催されました!

「環境フェア」に多くのご来場いただきありがとうございました。

今年は従来のブースに「あいちエコチャレンジ21」と「貝殻を使った海の工作」が追加され、より充実した内容となりました。

特に環境への関心の高まりから、「ごみ分別ゲーム」「マイバッグ作り」へは例年以上に多くの市民が詰めかけました。また、小・中学生を対象に夏休みに協力して頂いた「エコライフチェックシート」の集計結果へも多くの方に閲覧してもらいました。会場の様子はこまき環境市民会議のホームページ (<http://komakikankiyoushimikaigi.jp/>) でご覧ください。

新規出展ブースを紹介します

1. あいちエコチャレンジ21

自転車発電機を使って発電し、
風船をふくらましたり、シャボン
玉を飛ばして楽しみました。



2. 貝殻を使った海の工作

いろいろな貝殻を写真立てに
貼ってオリジナルの作品を作
りました。



会員のつづやき

マスクを着けている人が多くなりましたね。この季節、マスクは子どもから大人まで広く使われています。

でも、道端に捨てられているマスクを目にすることってありませんか。捨てられているマスクは気分のいいものではありませんよね。家に持ち帰って捨てましょう。

ポイ捨てが気になる会員より